

製造業

北陸コカ・コーラボトリング（株）は、1962年に前身である北陸飲料株式会社を富山県砺波市で創業して以来、ふるさとの豊かな水の恩恵を受け、清涼飲料の製造・販売を通じて地域の皆さんに“さわやかさ”をお届けしてまいりました。私たちの企業活動は地域社会および地球環境との共生なしにはなりません。持続可能な社会の構築に向け、リサイクルからグリーン調達までの一貫体制の確立や廃棄物ゼロ社会の実現に向けた活動の取り組みを通じ、これまで以上に自然環境と地域との共生を目指し、引き続き努力を続けてまいります。責任ある企業市民として、万全な品質管理、品質保証体制で、よりよい製品やサービスを提供し、当社の経営理念を基本にSDGs宣言をし、リフレッシュメントの提供を通じて持続可能な社会の実現に向けて取組みます。

【目標1】

2035年までに、製品の一次容器（プラスチック、ガラス、アルミニウム）に35%～40%のリサイクル材料※を使用することを目指す
※当社は、リサイクル材料含有率のより高い基準が求められる地域を含む、すべての地域において現地の規制を遵守します。



【主な取り組み】

- ・「ボトルtoボトル」の推進…プラスチック資源の循環利用
- ・ボトルや缶の年間供給量のうち 70%～75%に相当する量を確実に回収できるよう、取り組みを推進します。
- ・100%リサイクルPETボトル製品の拡大
- ・ラベルレス製品の拡大
- ・使用済み容器の回収から中間処理までをグループ会社での内製化を推進

【目標2】

地域社会とのつながりを大切にし、
持続可能な地域社会づくりに貢献し続ける



【主な取り組み】

- ・社員一斉美化活動、地域の美化活動参加（松太枝浜海水浴場など）
- ・高岡市を含む富山県内すべての自治体との災害協定の締結（災害時における飲料提供協力など）
- ・学校・企業・団体などへの出前授業・講演活動（ものづくり、SDGs、水分補給講座など）
- ・地域支援（2財団での奨学金支援）

【目標3】

ダイバーシティー・インクルージョン、多様な社員がそれぞれの能力を十分に発揮できる職場環境の実現、障がい者への支援



【主な取り組み】

- ・女性社員の活躍支援：男性育児休暇を推奨（社内制度）し、男女ともに仕事も家庭も充実できるように3者面談の機会を設け対象者を支援する、県主催の「煌めく女性 リーダー塾」への参加を継続し、リーダーを目指す女性社員等の相互交流と自己研鑽を図る。
- ・外国人留学生の採用：多様な習慣・考え方、前向きな姿勢などを取り入れ、人と社会を成長させる
- ・LGBTQ（同性パートナー）への取組み：就業規則および福利厚生関連規定の改定を行い、LGBTQ（同性パートナー）を、規定で定める配偶者への対応と等しくする
- ・障がい者支援：障がい者雇用率の遵守と（財）全国肢体不自由児者父母の会連合会へ寄付支援を行う
- ・CDP（キャリアデベロップメントプラン）の実施：社員が幸せになる会社づくりのため、上長がメンターとなり、個人のキャリア形成希望と会社の希望の擦り合わせ面談を通して行い、社員のキャリア形成支援を行う

高岡を持続可能なまちにするために

- ・安心して住み続けられる高岡市のため災害協定を継続し（ゴール11）、有事の際には清涼飲料水の優先的供給を行う。
- ・我々が販売する清涼飲料水の空容器が、1本たりとも川を通じて海に流出しないよう（ゴール12、14）研究し、高岡市を含めたあらゆるステークホルダーと連携し、より確実な空容器回収スキームを構築する（ゴール17）。